

2017

DPO
FUKUOKA
DESIGN LEAGUE
ACTIVITIES
REPORT

2017 NPO FUKUOKA DESIGN LEAGUE ACTIVITIES REPORT

NPO FUKUOKA デザインリーグ2017 活動報告

NPO FUKUOKA 디자인리 2017 활동 보고

特定非盈利活动团体 福冈设计联盟 2017 活动报告

NPO FUKUOKA デザインリーグとは

FUKUOKA デザインリーグは福岡市のデザインセンター構想をベースに、1996年に任意団体として発足しました。その後福岡市経済産業局内に事務局をおき、「デザインによる経済振興」を主な目的としてさまざまな活動を続けてきましたが、「デザインを経済のためだけではなく、社会の成熟のために活用する」という大きな使命のもと、2008年に特定非営利活動法人として再スタートしました。世界はいま環境問題や高齢化問題など、さまざまな課題を抱えています。デザインは、いまこそその力を企業や経済のためだけではなく、社会のため、市民のために活用しなければなりません。FUKUOKA デザインリーグでは、ひとりのデザイナーでは対応できない社会の大きな課題に対して、あらゆるデザイン領域を統合したトータルな力で、「市民が豊かに暮らせる社会(デザイン都市)」の実現を目指します。

What is NPO FUKUOKA Design League?

Based on Fukuoka City's Design Center Project, the FUKUOKA Design League (FDL) was established in 1996 as a private organization. Subsequently, with its secretariat located at the Economic Promotion Bureau of the Fukuoka City, the organization developed a broad range of activities, mainly aiming at economic growth through design. In 2008, however, the FDL was reorganized as a specific non-profit organization in order to achieve the even bigger goal of utilizing design not only for development of the economy but also for the promotion of a mature society. The world today faces a wide variety of problems, including problems related to the environment and aged society problem. Now is the time to use design not only for companies and the economy, but also for the entire society and the people living in it. Combining all the efforts of those committed to design, the FUKUOKA Design League strives to tackle social challenges too big for one designer alone to solve, and to realize a society in which people can live a comfortable life (design city).

NPO FUKUOKA 디자인리그란

FUKUOKA 디자인 리그는 후쿠오카시의 디자인센터 구상을 바탕으로 1996년에 임의단체로 발족하였습니다. 당시에는 후쿠오카시 경제산업국 내에 사무국을 두고 ”디자인으로 이뤄내는 경제진흥”이라는 목적과 함께 다양한 활동을 계속해 왔습니다만, 이후 “디자인을 경제적인 측면뿐만 아니라 더욱 성숙한 사회를 만들기 위해 활용하자”는 대의적인 사명 아래, 2008년 특정 비영리 활동 법인으로 다시 시작하게 되었습니다.

세계는 지금 환경문제와 고령화 문제 등의 다양한 과제를 안고 있습니다. 따라서 지금이야말로 디자인의 힘을 기업과 경제, 그리고 사회와 시민을 위해 활용해야 한다고 생각합니다. FUKUOKA 디자인리그는 디자이너 개인으로는 하기 힘든, 사회적인 과제에 대응해 나가기 위해 모든 디자인 영역을 통합한 종합적인 힘으로 ‘시민이 풍요롭게 살 수 있는 사회(디자인 도시)’ 실현을 목표로 하고 있습니다.

特定非盈利活动团体 福冈设计联盟 究竟是？

福冈设计联盟(FUKUOKA Design League)成立于1996年,是以创立“福冈的设计中心”这个构想为蓝本而成立的自由团体。联盟成立后在福冈市经济产业局内设立单独事务局,秉着“用设计的力量振兴经济”为目的开展了各种活动。2008年开始,以新使命“设计不应是仅为经济服务,更应为了促进社会的成熟而活用”为目标,福冈设计联盟作为特定非盈利活动团体再启动。现今世界各地都有着众多共通的社会课题,比如环境课题,老龄化社会课题。正是在这样的社会背景下,福冈设计联盟认为设计在为企业和经济发展服务的同时,设计的力量更应该活用于社会,活用于福冈市市民。以设计师个人力量无法解决的复杂社会问题,福冈设计联盟将会结合来自各个设计领域的综合设计团队来进行解决。为实现“市民能拥有美好丰富生活的社会(设计都市)”的目标,福冈设计联盟今后也将不断努力。

活動報告書

パブリックプロジェクト

<自主事業>

Public Projects

퍼블릭 프로젝트

公共项目

01

ユニバーサルキャンプin九州【番外編】BBQ

Universal Camp in Kyushu【Extra Episode】BBQ

유니버설 캠프 in 큐슈

通用露营in九州 [编外篇]烧烤大会

大雨にも負けず!

I don't also lose heavy rain.

비가와도 괜찮아!

无畏大雨!

02

デザインカフェ

Design Café

디자인카페

设计咖啡

知的好奇心の探求。

Intellectual curiosity

지적호기심의 탐구

探求求知的好奇心

03

福岡景観ガイドツアー

Landscape Guided Tour of Fukuoka city

후쿠오카 경관가이드 투어

福冈景观导游

初の南区ツアー。

First Minami-ku tour.

처음 해보는 남구 투어

初次南区游

04

ユニバーサルカレンダー2018出版

Universal Calendar

유니버설 카렌다 출판

通用设计日历出版

変わらないもの、変えないこと。

The one which doesn't change
and the thing which isn't changed.

바뀌지 않는것, 바꿀수 없는것

不会变的物, 不会改的事

05

デザインスクールキャラバン in 南当仁小学校

Design School Caravan

in MINAMI-TOJIN ELEMENTARY SCHOOL

디자인 스쿨 캐러밴 in 미나미토우진 초등학교

学校设计志愿队in南当仁小学校

まちづくりルールを考えて、わたしたちの街を住みやすく。

Thinking Town Planning, making a livable city.

지역만들기의 규칙에서 생각해보는 보다 나은 우리지역 만들기

从城市建设规则考量, 让我们的城市居住更方便。

06

デザインインターンシップ2017

Design Internship

디자인 인턴쉽

设计实习

現場で学ぼう! 学生たちの夏の挑戦。

Learn in the field! Summer challenge of Students.

현장에서 배우자! 학생들의 여름 도전

在现场学习! 学生们夏天里的挑战

07

第20回 福岡デザイン界合同大望年会

20th FUKUOKA Design Industry Joint "Dai-bonenkai"

제20회 후쿠오카 디자인업계 협동 대망년회

第20回福冈设计界合同大望年会

記念すべき20回の大パーティー。

The 20th time of big party

which should be commemorated.

기념해야 할 20회째의 대파티

应该纪念第20次的大聚会

08

2017年度デザインワークショップを通じた

知財創出調査事業

디자인 워크숍을 통한 지적재산 창출조사사업

通过设计活动进行的知识产权创造调查业务

デザイン思考による問題解決とプロセス。

Problem solving process by design thought

if you wish to host a meeting in Fukuoka.

디자인 사고에 의한 문제해결 프로세스

由设计思考的问题解决经过

09

第6回 デザインサミット2017 in 長崎 参加

The 6th The design Summit in Nagasaki

제6회 디자인 서밋 2017 in 나가사키에 참가

第6届 设计峰会2017in长崎 参加

「地域とデザイン」—デザイン思考でまちを創る—

Area and the design—I create a town by design thought —

지역과 디자인 —디자인 사고로 도시를 만든다 —

地域和设计 —由於設計思考創造城市—

01 ユニバーサルキャンプin九州【番外編】BBQ

◎日時／10月15日(日) ◎会場／小戸公園

大雨にも負けず！

雨の中、開催を決定、場所取りの必要があり、早くから、近所に住まいの人に依頼したり、早くから設営に関わって頂いたスタッフ。他に利用者はいなく、貸し切り状態でテントで濡れることなく、有意義な懇親会になった。テーマである「九州ユニバーサルキャンプ」の今後には触れることな

く、楽しいBBQ会になった。運営に関わってくれた人々、参加いただいた方々にお礼を申し上げます。椋本村長は満足な1日となりました。



02 デザインカフェ

◎日時／5月31日(水)、10月24日(水)、11月9日(金) ◎会場／九州大学大橋サテライト、White Space one

◎講師／萩原武治氏、池田美代子氏、池浦和也氏

知的好奇心の探求。

デザインカフェVol.27は萩原武治氏による「IFデザインアワード受賞記報告会」。Vol.28は池田美代子氏と佐藤俊郎氏による「ジェンダー×デザイン×建築」、Vol.29は池浦和也氏による「ARTとクリエイティブの前線～Brooklynからのメッセージ」

等、幅広い内容で3回開催しました。萩原氏と池浦氏のカフェは、初めて大橋の「ルネット」以外で、タイトルにふさわしく赤坂のギャラリー「White Space one」で行いました。3回合計で81人の参加でした。

●担当者感想

今年度のカフェは、いつもの大橋を飛び出し赤坂で2回行いました。カフェもリーグも少しずつ変わっていきます。これまで30回、照井が担当しましたが、次年度からはメンバーも若返って新たなカフェに生まれ変わります。乞うご期待！ <照井 善明>



03 福岡景観ガイドツアー

◎日時／11月18日(土) 10:00～15:00 高宮天満宮、最上稻荷、寺塚穴観音古墳、興宗寺(こうそうじ)(赤穂浪士の墓の複製)、鴻巣山
◎講師／水野 宏氏

初の南区ツアー。

過去のアンケートでも希望の多い地区であった、南区高宮エリアを初めて開催しました。

縄文時代の土器も出土し古代には磐瀬行

宮(いわせのかりみや)があり冷泉津と草ヶ江の間に位置した様々な時代の痕跡がある地域です。

参加者15名

●担当者感想

福岡のなかでも決して史跡として知名度は高くはないが、実際に訪れてみて歴史をひも解くと、その価値が再評価されるべきところであった。福岡の歴史の奥深さを再認識した。 <水野 宏>



04 ユニバーサルカレンダー2018出版

変わらないもの、変えないこと。

A3サイズの壁掛け型とA5サイズの携帯型のカレンダーを2018年版も出版。2018年版は全国の点字図書館にアンケートを呼びかけ、実際の利用者の声を傾聴する活動を実施。今後のあり方をチームメンバーで議論しました。

●担当者感想

このカレンダーは年によってデザインが大きく変化しません。変化しないので見えにくい方には安心です。そういう方にもっと届くといいなと思います。

<計盛 政利>



05 デザインスクールキャラバン in 南当仁小学校

◎日時／11月28日(火)8:35～16:00 ◎会場／福岡市立南当仁小学校

◎講師／DSA九州支部・JAGDA福岡地区・JCD九州支部・JIA九州支部福岡会・SDA九州地区・FDL等団体会員30名

まちづくりルールを考えて、 わたしたちの街を住みやすく。

今年のスクールキャラバンは前年から引き続き、「デザイン」＝「考える」を基軸に、まちづくりのテーマからこどもたち自身で考えることとし、また、事前授業を取り入れデザインを学ぶ総合的な学習カリキュラムを実施しました。自分たちの身近にある様々な問題を抽出し、普段は気が付かなかつ

た多くの課題について子どもたち自身が話し合い、議論し、気が付かないうちにデザインという手法を用いて問題を解決していきます。一人ひとりの考えがみんなの考えになり社会を形成していく、みんなで考えたその街は、将来実現させるであろうみんなの理想の「まち」になりました。

●担当者感想

昨年に引き続き、事前授業を取り入れたより実践に近い形での「考える」授業を行いました。昨年の反省も踏まえ、関係者で授業内容の議論を重ねた結果、質の高いスクールキャラバンになったのではないかと思います。今後、こどもたちが成長する中で「デザイン」が様々な問題を解決する手段になることを願います。

<原 正俊>





06 デザインインターンシップ2017

◎インターンシップ期間／8月～9月 ◎参加企業／10社 参加学生数／1名

現場で学ぼう！学生たちの夏の挑戦。

2003年度より、デザイナーを志す大学・専門学校の学生を対象に、デザインの現場を体験するための「デザインインターンシップマッチング事業」を行っています。

「インターンシップが始まる前は、どのようなことが体験できるのかとドキドキしていましたが、実際に5日間という期間は非常にあつという間でした。任される作業が本格的なものばかりで、仕事のやり

がいを感じながら過ごすことができたと思います。」

(株式会社ジーエータップ／福岡教育大学教育学部芸術課程美術コース3年生)

07 第20回 FUKUOKAデザイン界合同大望年会

◎日時／12月5日(火) ◎会場／ホテル イル・バラツォ

記念すべき20回の大パーティー。

毎年12月恒例のFUKUOKAデザイン界合同大望年会は、今年で20回目の節目を迎えることになりました。そこで、20回目!と言うことで盛大に行う事と2の数字を絡めた企画を行うことになり、参加人数200名を目標に取り組みを始めました。ポスターにチラシ、参加者ワッペンの制作、20年間の大望年会の回想映像、抽選会の商品の協賛依頼、購入!等々!盛り沢山の準備を行いました。会場は今まで一番お世話になったホテル イル・バラツォに5年ぶりに戻して、20年間の回想映像をかわきりに開会、ホテルの美味

しい料理とお酒で会話を増やし、コミュニケーションゲームで懇親を深め、サンオールスターズのモノマネのカワムラバンドのライブで大いに盛り上りました。お楽しみ抽選も多彩なプレゼントに一喜一憂し!(笑)そして最後には大望年会第1回目実行委員長を務められた、平松氏による三本締めて閉会の運びとなりました。最終参加人数は175名でした。参加頂いた皆様、協力して頂いたスタッフの方々には本当に感謝いたします。ありがとうございました。

●担当者感想

平成9年に、デザイン都市を創る会とFUKUOKAデザインリーグの共同で忘年会をやろうと言う話が持ち上がり、年忘れの会ではなく、新しい年を望む会にしようと!そして、どうせなら、福岡のデザイン業界全体に話を持ち掛け大勢の人で望年会をやろー!とバブル崩壊後、福岡の街が福岡のデザイナーが元気になるように始めた大望年会でした。セミナーを絡めた望年会や仮想望年会、デザイン屋台やチャリティー望年会など、毎年毎年、知恵をしぶって企画をしたことを思い出します。沢山の方々との出会いや、お力添えのおかげです。本当にありがとうございました。しかし20回も(20年)よくやったな~と思います。(笑)

<梅本 幸治/兒島 正明>



08 2017年度デザインワークショップを通じた 知財創出調査事業

◎開催期間／9月～12月 ◎開催場所／長崎・熊本・大分

デザイン思考による問題解決とそのプロセス。

2016年度に引き続き、「地産デザイン」事業を展開しました。2017年度のステージは、長崎、熊本、大分の三か所です。その地域の問題はその地域のデザイン力で解決する。企業、団体、デザイナー、学生等の混成チームを編成してそれぞれの問題解決に当たるワークショップを開催いたしました。

開催期間は基本2017年9月～12月のわず

か4ヶ月間。問題解決完了には短かすぎるスケジュールですが、各チームは、問題の本質を確かに見極め、しっかりと考え方抜き、解決へと進んでいきました。まさしく、デザイン思考による問題解決。そのプロセスと参加者の思考、行動を報告書として小冊子にしてあります。それは、ケースバイケースの問題解決事例集として活用できるものと

感じております。まさしく、「デザイン思考」が地場企業や地域の未来を開いていくと言えるのではないでしょうか。

●担当者感想

受託事業として行った今回。企画や進行状況、終了後の展開など次につながるものになったと思います。この場を借りて、ご協力、ご参加いただいた会員各位、関係団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

<武永 茂久>

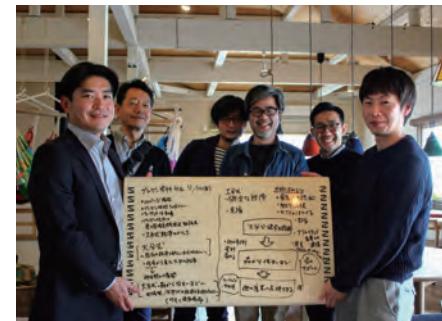
[長崎]



[熊本]



[大分]



09 第6回 デザインサミット2017 in 長崎 参加

◎日時／9月16日(土) ◎会場／長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 多目的ホール、長崎市東山手地区町並み保存センター

「地域とデザイン」—デザイン思考でまちを創る—

九州デザインネットワークに参加団体が、持ち回りで年1回開催するデザインサミットが長崎で開催されました。

長崎は、毎年開催される『長崎・居留地まつり』の一企画のシンポジウムとして、主催は2017長崎・居留地まつり実行委員会でした。

FUKUOKAデザインリーグから定村、佐藤、廣瀬、広渡、池浦の5名が参加しました。

●担当者感想

九州各地で、デザイン活動の活性化と地域間交流などを目的としたデザインサミットが長崎で開かれました。長崎も、全国の例に漏れず、人口減少と地域の衰退に直面しています。特に、斜面を控え、平地の少ない長崎市街地では問題も大きいです。観光の側面でも、従来型の歴史的なコンテンツを維持しながらも、新しいニーズを発掘し、展開しなければ長崎新幹線が開通しても、現状打開は困難あります。

このような、課題を参加者で共有しながら、講師を交えて、様々な角度から検討した今回のサミットは充実したものでした。<佐藤 俊郎>

The poster for the 6th Kyushu Design Summit 2017 in Nagasaki features the title "KYUSHU DESIGN Summit" in large, bold letters. Below it, the subtitle "第6回 九州デザインサミット 2017 in 長崎" is written. The poster includes a map showing the location of the event at the former Hongkong and Shanghai Bank building in Nagasaki. It also provides details about the schedule, including sessions from 10:00 to 12:30 and 14:00 to 15:00, and a networking session from 16:45 to 18:00. The poster is designed with a blue and white color scheme.

2017 NPO FUKUOKA DESIGN LEAGUE ACTIVITIES REPORT

あとがき

2017年は前年に引き続き九州経済産業局の支援で「地産デザイン九州2017」を実施することができました。地域の課題を地元のデザイン力で解決するプロジェクトが長崎、熊本、大分の3地域で展開され、まさに地産デザインによる地域活性化のダイナミックな提案ができました。

また「デザインカフェ」「福岡景観ガイドツアー」「スクールキャラバン」「ユニバーサルキャンプ」等の事業も例年通り実施されました。

受託事業の減少により事業規模は縮少しましたが、必要なことを着実に、しっかりと進めていくことができたと考えます。

FDLは任意団体「福岡市デザイン懇話会」としての出発から四半世紀が経過しました。2018年は運営組織が一新され、若いメンバーによる新たなパワーが発揮されます。時代ごとに事業内容は様々に変化してきましたが、「デザインによるQuality of Lifeの実現」というコンセプトは今もしっかりと引き継がれています。今後とも会員諸氏、関係各位のご支援をよろしくお願いします。

NPO FUKUOKAデザインリーグ理事長 定村 俊満

NPO FUKUOKAデザインリーグ会員 (2018年3月31日現在)

■団体正会員

(公社)日本建築家協会九州支部福岡会(JIA)
(公社)日本グラフィックデザイナー協会福岡地区(JAGDA)
(公社)日本サインデザイン協会九州地区(SDA)
(一社)日本商環境デザイン協会九州支部(JCD)
(一社)日本空間デザイン協会九州支部(DSA)
九州アートディレクターズクラブ(K-ADC)
(公社)日本インテリアデザイナー協会(JID)
福岡県産業デザイン協議会
麻生建築&デザイン専門学校
九州デザイナー学院
日本デザイナー学院
福岡デザイン専門学校
株式会社環境デザイン機構

■個人正会員 (50音順)

阿武 寿志	木下 浩市	萩原 武治
池浦 和也	金 戊丁	橋爪 大輔
石井 由美子	坂元 成人	廣瀬 正人
犬山 祥子	嶋本 和夫	広渡 千春
内田 正宏	正田 美加	松山 真介
鬼塚 淳子	照井 善明	棕本 敏行
加瀬 仁人	長尾 朋貴	吉田 寛史
川崎 泰秀	中島 梨沙	
神田橋 幸司	長峰 栄子	

■団体賛助会員

株式会社正興電機製作所
株式会社ステッカートレーダージャパン
社会福祉法人未来駅
福岡インテリアコーディネーター協会(FICA)

■個人賛助会員 (50音順)

北川 千枝	■名誉会員
北村 里美	水口 敬司(平成20~22年度理事長)
田中 亮二	渡辺 顯好(平成23年度~27年度理事長)
樋口 敬	

■役員

理事長 定村 俊満	理事 板野 仁志
副理事長 佐藤 俊郎	理事 熊野 学
副理事長 武永 茂久	理事 吉永 文治
専務理事 廣瀬 正人	理事 伊場 芳朗
理事 棕本 敏行	理事 大久保 映介
理事 森重 正治	理事 照井 善明
理事 大庭 香代子	理事 深町 俊彦
理事 長峰 栄子	理事 長尾 朋貴
理事 水野 宏	監事 川崎 泰秀
理事 児島 正明	監事 正田 美加
理事 中牟田 麻弥	

特定非営利活動法人 FUKUOKA デザインリーグ
2017 活動報告書

〒815-0033 福岡市南区大橋 1-3-27 九州大学大橋サテライト内
TEL : 092-551-0825 FAX : 092-405-0825
Email fdljimu@f-design.gr.jp
URL http://www.f-design.gr.jp/

編集／岡 真由子 翻訳／金 戊丁 張 彦芳 デザイン／垣田 健吾郎





FUKUOKA
DESIGN LEAGUE